

8月の事業講座案内

日	月	火	水	木	金 1	土 2
					・ヨガクラブ24	・陶芸
3	4	5	6	7	8	9
公民館大掃除は中止になりました。	休館日	放課後子ども教室	・あじさいカラオケ ・KDっち ・ペン習字 ・健康体操	・ハンドメイド	★健康長寿力 ・ヨガ教室 ・ヨガクラブ24	行政配布 ★ちびっこアート ★えいごといっしょ ・竹工房25 ・陶芸
10	11	12	13	14	15	16
	休館日 (山の日)	休館日 (祝日の振替)	・あじさいカラオケ ・健康体操			
17	18	19	20	21	22	23
休館日	休館日	・カラオケ	・あじさいカラオケ ・KDっち ・ペン習字 ・健康体操		・ヨガ教室 ・ヨガクラブ24	★花まち 花壇コンクール ・陶芸 ・囲碁
24	25	26	27	28	29	30
	休館日	・カラオケ	★志津チャレンジ隊 ・あじさいカラオケ ・健康体操	・囲碁	・ヨガ教室 ・ヨガクラブ24	・陶芸
31						
					★教育事業	・自主グループ

問い合わせ先：清水西公民館 ☎ & FAX 0776-98-4560 (9:00～17:00 月曜日、第三日曜日、祝日休館日)

【健康長寿力⑤】 ＝バランスボール de エクササイズ＝

と き 令和7年8月8日(金)
19:00～20:20
ところ 清水西公民館 大会議室
対 象 地区住民
講 師 松山 知世 氏
内 容 バランスボール体操
※詳細は別添のチラシをご覧ください

【えいごといっしょ④】

と き 令和7年8月9日(土)
14:10～14:50
ところ 清水西公民館 大会議室
対 象 地区在住の幼児から小学生
内 容 これ何の動物？
リトミック
講 師 山本 康代 氏

【ちびっこアート④】

と き 令和7年8月9日(土)
13:00～14:00
ところ 清水西公民館 大会議室
対 象 地区在住の幼児から小学生
講 師 小林 布美子 氏
内 容 牛乳パック工作

お願い

講座に初めて参加される
方は右のQRコード
かお電話で必ずお申し
込みしてからご参加く
ださい



清水西公民館 LINE

【花まち③ 花壇コンクール】

と き 令和7年8月23日(土)
7:30～9:30
ところ 各自治会花壇、
清水西公民館 大会議室
内 容 巡回審査

※審査員の方には個別にご案内します。

【志津チャレンジ隊④】 Outdoor×English

と き 令和7年8月27日(水)
15:20～17:20
ところ 清水西公民館 大会議室
対 象 清水西小4～6年児童
内 容 クリームパフェ作り
講 師 山本 康代 氏

公民館だより

清水西から

No.232
2025. 7

清水西地区世帯数・人口 R7.7.1 世帯数 1,054 人口 2,840 男 1,398 女 1,442

第 232 号発行 2025.7.19 福井市清水西公民館(福井市大森町 20-43-1 Tel/Fax 98-4560)

自治連合会の意義と役割について



盛夏の候、日頃より清水西自治連合会活動へのご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

私、令和6年より自治連合会の会長を承りました、山内町自治会長の齊藤秀樹と申します。今年で2年目になりますが、やっと自治会活動の仕組みが解かり始めたところです。

清水西自治連合会とは、清水西地区の各地区自治会の集まりで、各自治会の情報を共有し、定例会の開催、地域全体の課題解決、活性化、地区全体でのイベント(清水西の祭り、防災訓練)等の実施などを協力して行う組織です。

また、行政との関係で、地域住民の声を各自治体に届け、地域住民の生活向上と発展のために協力する役割から防災・防犯活動、ゴミ出し、回覧まで多岐にわたります。

自治会の活動の現状は、例えば役員なり手不足、高齢化、地域住民の関心低下、地域コミュニティの活性化等多岐にわたるテーマがあり、会長の視点から発信していかなければならないと感じております。

*若い世代の参加を促すためには、どのような工夫が必要でしょうか？

*地域のお祭りやイベント、住民の皆さんが参加してもらえるような魅力的な企画とは？

現在、清水西公民館をはじめ各地区公民館でも少人数のグループで、趣味のサークル活動等が楽しうに行われております。これは、地域のコミュニケーションの基本だと思います。

自治会活動は地域をよりよくするための活動です。その意義を改めて認識し、積極的に活動に参加してくれる人が増えることを願っています。

公民館長のつぶやき

自治会は、江戸時代に治安維持や防災活動をしていた「隣保組織」にルーツがあるとか。

自治会が消滅したら、地域の繋がりがなくなり、行事に支障が出て、道路が傷んでも行政にその声が届かなくなり、災害時の助け合いもなくなる。

自治会は、古くから必要不可欠な組織であり、現代においても、人間関係を育み、身の回りの問題を解決したり、安心安全なまちづくりに欠かせない大切な組織。

自治会長・役員のなり手不足が深刻化しているのも事実ですが、自治会の存在はとても重要です。公民館でも、自治会と共に、地域のコミュニティの一翼を担えるよう、皆様の声に耳を傾けながら、これからは様々な事業を展開していきます。



健康長寿力②③④

減塩梅干しと酵素ジュース

日 時：6月19日(金)18:30～20:20
場 所：大会議室、テラス
講 師：渡辺 寿美子 氏(梅農家)
参加者：20 名

渡辺先生がご自身の若狭の梅園から採ってきた完熟の立派な梅。

会場に甘い梅の香りが漂います。

重石や桶を使わず袋に10%の塩を入れて作る減塩の梅干しを仕込みました。親子で参加した方もいて母親から娘に継承し其々の家庭の味になる梅干し。今、天日干し中でしょうか？ 間もなく完成ですね。



Marimba と朗読会

日 時：7月4日(金)18:30～20:40
場 所：大会議室
講 師：平岡 愛子 氏(マリンバ奏者)
私市 秀子 館長(朗読)
参加者：76 名



マリンバの演奏と朗読でリラックスしていただき、健康長寿力を高めていただきましょうという今回の企画でした。

たくさんの皆様にご参加いただきありがとうございました。マリンバの平岡さんからの感想は「朗読の効果音やマリンバ体験」初めての試みでしたが、皆さんに楽しんでいただけて良かったとのこと。また、参加いただいた皆様から是非次の機会を設けてほしいというお声を沢山いただきました。



発酵食品勉強会

日 時：7月4日(金)9:30～11:30
場 所：調理室、小会議室
講 師：小竹 三恵子 氏(県食育リーダー)
参加者：12 名

身体に優しい発酵食品
万能調味料「酒かす」を使って、
ぬた、メロンの白和え、生姜ス
ープとスイーツ、伝承料理
「たくあんの煮たの」を調理実習。
料理自慢の皆さんでも目からうろこのレシピ。
早速お家でチャレンジするそうです。



ちびっこアート②③

～いろんな雨を表現しよう～

日 時：6月21日(土)13:00～14:00
場 所：大会議室
講 師：小林 布美子 氏
参加者：26 名



グレーの画用紙に、カラフルな毛糸や折り紙などを貼ってみたり、クレヨンで塗ったりして、いろんな雨の粒や動きを表現してみました。

雨の色も、水色だけでなく、緑の葉っぱが映ったりしてどんな色にも見えますね。

～うちわ工作～

月 日：7月12日(土)
参加者：19 名

画用紙を貼ったうちわに、シールを貼ったり、絵を描いて自分だけのうちわを作りました。膨らませたビニール袋にちぎった色紙を入れ、大きなボールにしました。

マイうちわで、ビニール袋のボールをあおいだり、洋服に
して楽しそうでした。また、ビ
ニールテープを細くしてしっぽ
みたいにつけて飛び跳ねてい
ました。



えいごといっしょ②③

～英語でこれおいしそうだね～

日 時：6月21日(土)14:10～14:50
場 所：大会議室
講 師：山本 康代 氏
参加者：24 名

Hello Hello song から
始まって、マラカスを持って
椅子の周りを歩いてみました。

「What's your favorite food ? (好きな食べ物は何ですか?)」の問いかけにバナナやアイスクリームなど食べ物がたくさん出てきました。
絵本はみんな大好きな「はらぺこ あおむし(The very hungry caterpillar)」でした。おなかすいたかな？

～英語で海の生き物をおしえて～

月 日：7月12日(土)
参加者：18 名

テーマは「海」でした。ハローハローの歌で始まり、ミニーちゃんにあいさつをしました。クジラや、いか、タツノオトシゴなど海の中の生き物がたくさん出てきて、お母さん
たちに英語で伝えるゲームをしました。絵本は「Hooray for fish(それゆけさかなくん)」でした。英語がいっぱいの教室でした。



志津チャレンジ隊②

～地産地消カレー作り～ Outdoor×English

日 時：6月25日(水)15:20～17:30
場 所：調理室、大会議室
講 師：山本 康代 氏
参加者：22 名



館長の家で採れたじゃがいもと玉ねぎを使って今回は、みんなでカレー作り。包丁さばきが危なっかしい子もいましたが、美味しいカレーの出来上がり。3杯お代わりした子もいましたよ！

ふるさと再発見②

～志津の古地図巡り～

日 時：7月11日(金)19:00～21:00
場 所：中会議室
講 師：内田 建一 氏(元館長)
出席者：18 名

明治初めに作成された其々の村の地籍図を見ながら、内田元館長に現在との地籍の違い等細かく説明していただきました。古い字名ははるか昔から使われていた可能性が高く、「蛇」という漢字が使われている地名は、昔地盤が弱く崖崩れが起きた場所だからとか、古地図から読み取れるお話が沢山ありました。

今も使われている字名から、ふる里清水西の歴史や伝承が垣間見える貴重な時間となりました。



安心未来③④ 総合防災訓練

実施日：令和7年6月22日(日) 8:00～11:00
第1次避難所(近くの公園など)：788 名
第2次避難所(清水西小学校)：148 名
スタッフ：82 名
(自主防災組織連絡協議会、消防署、自警消防団、市職員)



ご参加いただけましたか？
線状降水帯に地震、災害がいつ起こっても不思議じゃない時代です。今年、清水西地区は福井市内4か所の重点地区に選ばれ、大々的な総合防災訓練 でした。各地区で土砂崩れが起こったという想定での災害報告・安否確認。避難所想定ダンボールベットや災害トイレの展示、各種体験訓練、展示コーナー、放水訓練など多岐にわたり、災害への備えが如何に大事か考える一日となりました。



交通対策勉強会 2

日 時：7月12日(土)18:30～21:00
場 所：大会議室
講 師：畑 みゆき 氏(ROBA の会)
内田 佳次 氏(ROBA の会)
出席者：14 名

清水西地区の交通対策について、ポイントを絞って議論。通学に使える交通を確保出来ないか。既存の稼働路線を統合してわかりやすく使いやすく出来ないか。既存の稼働路線をもっと利用するために自治会ごとに説明会を開いたらどうか。活発な議論が交わされました。

